

K-LINE/KLSM 合同大規模緊急対応演習

(2012年2月27日)



KLSMが管理するVLCCの日本領域に於ける衝突事故を想定し、2012年2月27日、川崎汽船と合同で大規模演習が実施されました。

VLCC“FUJIKAWA”が喜入港を出た直後、佐多岬にて一般貨物船と衝突。相手船は左舷船首部凹損するも浸水・海面への油漏は無かったのに対し、本船は外板に破口が生じ海面に油流出あり、火災なしと言う想定で行われました。

緊急事態に対する速やかな対応手順と、川崎汽船や外部機関との連携の取り方を確認し、川崎汽船開催の模擬記者会見に臨み、海事ジャーナリストや弁護士に対してのメディア対策を訓練しました。